

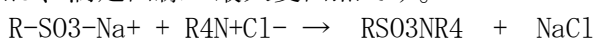
アプリケーションカタログ シャンプー中のアニオン界面活性剤

関連業界	:	化粧品・石鹼
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/イオン会合滴定
関連規格	:	JIS K 0102, JIS K 3362

1. 概要

界面活性剤電極でのアニオン界面活性剤の濃度測定は、電位差滴定法により 0.005mol/L塩化ベンゼトニウム (以下 Hyamine1622と記す) 溶液で当量点まで滴定し、その滴定量から濃度を算出します。

当量点は、滴定曲線の最大変曲点です。



ここで R 界面活性剤の炭素鎖

R₄N⁺ Hyamineイオン 　　です。

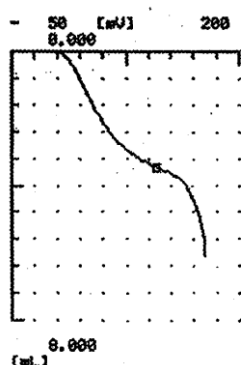
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合界面活性剤電極

3. 試薬

滴定液	:	0.005mol/L Hyamine1622 (Hyamine 1622、2.2405gに0.1mol/L NaOH 5mLを加え、さらに純水を加えて1Lにします。)
添加試薬	:	1% TritonX-100, 0.01mol/L 塩酸

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

n	採取量 (g)	滴定量 (mL)	アニオン濃度 (%)
1	1.2043	3.4517	10.222
2	1.2043	3.4447	10.201
3	1.2043	3.4520	10.223
平均			10.215
偏差			0.0124
RSD (%)			0.1216

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>